



平成 17 年 5 月 18 日

各 位

会 社 名 ローマイヤ株式会社
(URL <http://www.lohmeyer.co.jp/>)
代 表 者 名 代表取締役社長 中野 曹一
(コード番号 2893 東証第二部)
問 合 せ 先 常務取締役 野口 一世
(TEL. 03-3710-9911)

営業譲り受けと第三者割当増資に関するお知らせ

当社は、平成 17 年 5 月 18 日開催の取締役会において、株式会社栃木ゼンチク（以下、「栃木ゼンチク」という）を当社に統合することを目的として同社の営業を譲り受けること、並びにスターゼン株式会社（以下、「スターゼン」という）を割当先とする第三者割当による新株式発行を行うことを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業の譲り受けの趣旨とその内容

- (1) 当社はスターゼンとの間で平成 12 年 2 月 9 日付けにて資本・業務提携を行い、以来両社間で加工食品事業に関わる協業を進めてまいりましたが、今般、一層の連携強化のため、スターゼンの 100% 子会社である栃木ゼンチクを当社に統合し、同時に後述の資本関係強化を行い、スターゼングループと協力してハム・ソーセージおよび惣菜等加工食品類の製造・販売事業の業容拡大を図る体制を構築するものであります。
- (2) 具体的には平成 17 年 10 月 1 日（以下、「譲り受け日」という）を目途に栃木ゼンチクの営業の全部を当社が譲り受けいたします。これによって、当社は、顧客および取扱い品目の多様化、生産の効率化、間接部門等の合理化を図り、スターゼングループにおける加工食品事業の事業効率の向上を目指すものであります。
- (3) 今回の連携強化を進めるにあたり、当社はスターゼンを割当先とする 10,937 千株の第三者割当増資を実施いたします。本件実施に伴い、スターゼンが当社の発行済株式総数の 57.78% に相当する株式を所有することとなり、当社はスターゼンの子会社となる予定です。
- (4) 当社は百貨店を中心にハム・ソーセージおよび洋惣菜の製造・販売を行い、一方、栃木ゼンチクはスターゼングループを通じてスーパーや業務用にハム・ソーセージを供給してまいりましたが、今回の連携強化により各チャネルに対して幅広い商品の供給体制が可能となりますので、業容拡大と収益向上に一層努めてまいります。

2. 営業の譲り受けの内容

(1) 譲り受け部門の内容

ハム・ソーセージ等食肉加工品の製造事業であります。

(2) 譲り受け部門の最近における経営成績(平成17年2月期実績)

売上高 4,736 百万円、営業利益 68 百万円、経常利益 64 百万円、当期純利益 60 百万円

(3) 譲り受けする資産・負債の項目および金額(平成17年2月末日現在)

資 産	
項 目	帳簿価額
商品及び製品	73 百万円
原材料、仕掛品	111 百万円
車輜運搬具	3 百万円
工具器具備品	13 百万円
合 計	200 百万円

なお、負債につきましては、別途協議の上決定いたします。

(4) 譲り受け価額および決済方法

譲り受け価額は譲り受け日前日の帳簿価額を基準とし、今後の営業及び時価等を総合的に勘案して、両社協議のうえ決定いたします。なお、決済方法については別途協議のうえ決定いたします。

(5) 営業の譲り受け先の概要

商号	株式会社 栃木ゼンチク
設立年月日	昭和56年10月6日
本店所在地	栃木県那須塩原市島方457-4
代表者	代表取締役社長 目黒 東
資本金	90 百万円
従業員数	178名(平成17年2月現在)
大株主	スターゼン株式会社(100%)
事業の内容	食肉加工品製造業
当社との関係	当社から原料肉と技術者を受け入れ、当社向けにハムの一部をOEM生産しており、平成17年3月期における当社の栃木ゼンチクからの仕入高は237百万円、当社から栃木ゼンチクへの売上高は131百万円であります。また、同社代表取締役社長の目黒東は当社の取締役であります。

(6) 日程

平成 17 年 5 月 18 日	営業譲受契約書承認取締役会
平成 17 年 5 月 18 日	営業譲受契約書締結
平成 17 年 6 月 28 日	営業譲受承認株主総会決議 (予定)
平成 17 年 10 月 1 日	営業譲受日 (予定)

(7) 今後の見通し

今般の営業の譲り受けで業績に与える影響は、生産、販売、管理部門など各分野において様々な効果が期待できると考えられますが、現時点ではそれを数値に表すことは困難でありますので、両社個別の計画を合算した数値を譲り受け後 2 事業年度の業績見通しとしております。従いまして、平成 18 年 3 月期は、譲り受け日以降 6 か月分の株式会社栃木ゼンチクの計画数値が含まれております。

なお、本予想数値は、毎期 40 百万円の営業権の償却費が経費として算入されております。

	平成 18 年 3 月期	平成 19 年 3 月期
売上高	5,528 百万円 (2,417 百万円)	8,180 百万円 (4,832 百万円)
営業利益	0 百万円 (5 百万円)	166 百万円 (70 百万円)
経常利益	29 百万円 (8 百万円)	131 百万円 (63 百万円)
当期純利益	634 百万円 (8 百万円)	91 百万円 (23 百万円)

(注) () 内は譲り受けによる影響見込み額である。

3. 第三者割当増資の内容

(1) 新株式発行要領

発行新株式数	普通株式	10,937,000 株
発行価額	1 株につき 金	128 円
発行価額の総額		1,399,936 千円
資本組入額	1 株につき 金	64 円
資本組入額の総額		699,968 千円
申込期日		平成 17 年 6 月 3 日
払込期日		平成 17 年 6 月 6 日
配当起算日		平成 17 年 4 月 1 日
割当先及び株式数	スターゼン株式会社	10,937,000 株

新株式の継続所有等の取決めに関する事項

当社は割当先との間において、割当新株式について発行日から 2 年間において譲渡した場合には、その旨を当社に報告する旨の確約を依頼する予定であります。

前記各号については、証券取引法による届出の効力発生を条件とします。

(注) 発行価額の決定方法

当該増資に係る取締役会決議の直前日までの直近 6 ヶ月の東京証券取引所における当社株式の終値の平均株価 (129 円 41 銭) を参考に決定いたしました。

(2) 今回の増資による発行済株式総数の推移

現在の発行済株式総数	20,400,000株	(現在の資本金	1,000,000千円)
増資による増加株式数	10,937,000株	(増加資本金	699,968千円)
増資後発行済株式総数	31,337,000株	(増加後資本金	1,699,968千円)

(3) 増資の理由および資金の用途等

増資の理由

自己資本を充実させるとともに、前記2(栃木ゼンチクの営業の譲り受け)と合わせて経営基盤を安定させるため。

増資調達資金の用途

第三者割当増資の手取金は、借入金の返済資金および運転資金に充当する予定です。

業績に与える見通し

借入金の支払利息の軽減に寄与することが期待されます。

(4) 株主への利益配分等

当社は株主に対する利益配分が企業の重要な責務であると認識しております。そのためにも、今般の施策を講じて確固たる経営基盤を築き、利益体質を確立し、早期に業績に裏づけされた成果配分を行えるよう努力してまいりたいと考えております。

(5) 割当先の概要

名称	スターゼン株式会社
本店所在地	東京都港区港南2-5-7
代表者の氏名	代表取締役社長 鷗橋 誠一
資本金	9,899百万円
発行済株式総数	87,759千株
大株主及び持株比率(平成16年3月31日現在)	
	株式会社鷗橋興産 4.11%
	スターゼン社員持株会 3.05%
	株式会社損害保険ジャパン 2.96%
主な事業内容	食肉、加工食品、ハム・ソーセージ等の製造・販売
主な経営成績・財政状態(平成16年3月期実績:単体ベース)	
	売上高 192,299百万円
	営業利益 2,148百万円
	経常利益 2,538百万円
	当期純利益 912百万円
	総資産 75,758百万円
	株主資本 22,516百万円
設立年月日	昭和23年6月17日
従業員数	877名(平成16年3月現在)

当社との関係

- (資本関係) 平成17年3月31日現在、スターゼンは当社の株式7,171千株(持株比率35.15%)を保有する筆頭株主であります。
- (人的関係) 平成17年3月31日現在、スターゼン出身の取締役3名および監査役2名の派遣を受けております。
- (取引関係) 平成17年3月期における当社のスターゼンからの仕入高は227百万円、当社からスターゼンへの売上高は72百万円であります。
- (設備の賃貸借関係) 該当事項はありません。

(6) 増資日程(予定)

- 平成17年5月18日 新株式発行決議取締役会
記者クラブでの発表資料投函
有価証券届出書提出(関東財務局)
- 平成17年5月19日 新株式発行取締役会決議公告
- 平成17年5月26日 届出書の効力発生
- 平成17年6月3日 申込期日
- 平成17年6月6日 払込期日
- 平成17年6月7日 新株の効力発生 資本増加日

(7) 増資後の大株主の状況

順位	名称	所有株式数	構成比
1	スターゼン(株)	18,108,000株	57.78%
2	(有)忍総業	3,169,500株	10.11%
3	大阪高原開発(株)	504,000株	1.61%
4	後藤田 義夫	350,000株	1.12%
5	鈴木 常司	108,900株	0.35%
6	(株)損害保険ジャパン	100,000株	0.32%
7	ローマイヤ(株)	70,661株	0.23%
8	ローマイヤ従業員持株会	66,821株	0.21%
9	山田 善丈	62,000株	0.20%
10	小田野 耕一	61,000株	0.19%
発行済株式総数		31,337,000株	100.00%

(8) その他

本実施に伴い、当社はスターゼン株式会社の子会社となる予定であります。

以上